

## Close-up

令和7年荒川区民交通安全の  
つどいが開催されました

9月13日、「令和7年荒川区民交通安全のつどい」がサンパール荒川で開催されました。当日は、一日警察署長を務めた料理愛好家でシャノン歌手の平野レミさんと荒川交通少年団の代表が、交通事故を無くすための交通安全宣言を行いました。



交通安全宣言を行う様子

荒川リバーサイドマラソンが  
開催されました

11月16日、「第32回荒川リバーサイドマラソン」が荒川河川敷で開催されました。当日は小学生から大人まで1300人のランナーが2・3・5・10キロのコースを走りました。参加した小・中学生のランナーも沿道からの声援を受けながらさっそうと荒川河川敷を駆け抜けました。



声援を受けて走るランナーたち

## あらかわモノづくり

## 〇×クイズの答え

製本会社によって製本するものが異なり、ノートやスケッチブック、パンフレットやカレンダー、伝票なども作ります。

A1 × いくつかの工程があるので、複数の機械を使って、職人による手作業も必要です。

A2 ○ 印刷・製本関係の事業所は製造業の中で最も多く約18%あります。他にも金属加工や皮革製品を扱う事業所も多いです。

令和7年度荒川区文化祭

小学生の部・中学生の部の俳句入賞作品

### 中学生の部

**優秀賞** ゆうしゅうしょう

紫陽花や京の小路に色あせる 南千住第二中学校3年・辻川恵人

**最優秀賞**

夏燕低く切り取る空の青 第四中学校3年・篠崎日奈花

### 小学生の部

**優秀賞** ゆうしゅうしょう

やまびこがかえってきたぞ夏の山 第九峡田小学校3年・小太刀遣都

かき氷気づけば全て水だった 赤土小学校5年・近藤美波

リンリンと涼やかな音なっている 第一日暮里小学校4年・小野寺都帆

ラムネの瓶カラコロ鳴ってリズムカル 第六日暮里小学校6年・魚住知里

汗ひとつ落ちて静かに紙滲む ひぐらし小学校6年・柴崎楓己

**最優秀賞**

風おくるはたらきもののせんぷうき 第三瑞光小学校3年・石塚梨紗

11月1日～3日に、令和7年度荒川区文化祭・俳句展示会・会場 町屋文化センターが開催されました。その中から、小学生の部と中学生の部の入賞者と作品を紹介します。(敬称略)

ようこそ!

吉村昭記念文学館

～吉村昭と文学の魅力～

vol.5

[問合せ] 吉村昭記念文学館 ☎(3891)4352

## おしどり文学館協定

平成29年(2017)11月5日、吉村昭記念文学館と福井県ふるさと文学館は、「おしどり文学館協定」を結んだんだ。

吉村昭さんの妻でゆいの森あらかわ名誉館長の津村節子さんは、福井県出身で、福井県ふるさと文学館の特別館長も務めているんだ。吉村昭さんと津村節子さんは、夫婦ともに作家として有名だよ。仲良し夫婦の象徴「おしどり」みたいに、2つの文学館も力を合わせて、たくさんの方をやっていこうって約束したんだ。

作家夫婦に関係する文学館同士の協定は、日本全国で初めてだったんだ。しかも、この協定を結んだ11月5日は、吉村昭さんと津村節子さんの結婚記念日なんだよ。

津村節子さんは、昭和3年(1928)に三人姉妹の次女として生まれたよ。小さい頃から、本を読むのが好きで、大きくなったら、作家になりたいな、と思っていたんだって。10歳の時に東京へ引っ越してきたんだ。中学生の頃に太平洋戦争が始まり、だんだん学校で勉強する時間よりも、国の

ために働く時間が増えていったんだって。でも、戦争が終わって少しずつ世の中が落ち着いてくると、「もっと勉強したい!」という気持ちが強くなって、学習院大学短期大学部に入学したよ。それから、学習院大学の文芸部で吉村昭さんと出会って卒業後結婚したんだ。

津村節子さんの小説『さい果て』は、吉村昭さんと結婚したばかりの頃の体験をもとに書いているよ。作家の夢を追いかける志郎と、結婚した春子の、冬の北国での旅の話だよ。この小説で、新潮社同人雑誌賞を受賞したんだ。この賞を受賞したことで、津村節子さんは、本格的に作家として活躍する道へ進むことになったよ。

それから、歴史や芸術、伝統産業など、いろんなことを題材にした作品をたくさん書いたんだ。

吉村昭記念文学館3階には、津村節子さんのコーナーがあるよ。ゆいの森あらかわでは「さい果て」も借りられるから、ぜひ、読んでみてね!